

第4章 魚津市が目指す教育

1 基本理念

本計画の基本理念を次のとおりとします。

人を思いやり、ともに学び合い、新しい時代を切り拓く人づくり
～ ふるさと魚津から世界に飛躍する人材の育成 ～

A I（人工知能）や I o T（モノのインターネット）、ビッグデータ、生成 A I の登場により、私たちの生活・仕事・教育・産業の在り方は大きく変化しています。これらの技術は、効率化や自動化を進めるだけでなく、創造的な活動や個別最適な支援を可能にしています。さらに、持続可能な開発目標（S D G s）の実現にも貢献しており、環境保護、貧困削減、ジェンダー平等、教育の質向上といった S D G s の達成に向けて、地域社会全体で共に取り組むことが求められています。

技術革新が目覚ましい現代においては、変化を前向きに捉え、自ら課題を見つけ解決に導く力や、仲間と協力しながら新たな価値を創造する力がこれまで以上に求められています。そのためには、I C T を効果的に活用した個別最適な学びの実現や、対話・協働を重視した探究的な学習活動の推進が重要です。こうした学びを通じて、子どもたちの思考力・判断力・表現力を育て、将来、どのような環境でも自ら考え、主体的に行動できる人材の育成が必要となります。

また、子どもたち一人ひとりのウェルビーイングを重視する視点も欠かせません。自己肯定感を高め、豊かな人間関係を築くことは、持続可能な社会を実現するためにも重要な要素であり、ウェルビーイングを基盤に、地域と協力しながら、心豊かで社会貢献できる人材を育成することが重要です。

本市には、四季の移ろいを感じられる豊かな自然環境や、受け継がれてきた歴史・伝統文化、そして世代を超えて築かれてきた温かな人と人とのつながりがあります。これら「ふるさと魚津」の魅力は、基本理念に掲げる人材を育む上で貴重な学びの資

源となります。本計画を進めるにあたり、このような魚津ならではの地域資源を教育に積極的に取り入れ、地域に根ざした特色ある教育の展開を図ることが重要です。

本計画の基本理念を具現化するためには、学校や行政だけでなく、家庭、地域社会、そしてさまざまな団体が連携し、共に取り組む体制が欠かせません。ふるさと魚津の力を活かしながら、未来に羽ばたき、世界で活躍できる人材の育成を進めていきます。

2 基本目標

基本理念を踏まえ、次の4つの基本目標を掲げ、具体的な取組みを推進します。

基本目標Ⅰ 社会情勢に応じて生き抜く確かな学力の育成

変化の激しい社会に対応し、自分らしく力強く生きていく力を育むためには、児童生徒一人ひとりが自らの目標を持ち、自身の可能性を信じて挑戦し続ける力を養うことが求められています。また、自分のルーツや地域に誇りと愛情を持ちつつ、広い視野で世界に目を向けて活躍できる資質の育成も重要です。

本市では、こうした社会の流れを踏まえ、児童生徒が意欲的に学習に取り組めるよう、教育の質を支える多様な連携と対話の基盤を強化し、確かな学力の育成のための環境づくりに取り組みます。

基本目標Ⅱ 豊かな人間性と健やかな体を育み、ふるさとを大切にする教育の実現

人を思いやる心、自分自身を大切にする姿勢、そして他者と共に生きる力は、社会の一員として生きていく上で欠かせない基本です。さらに、健やかな心と体を育てることは、すべての学びと活動の基盤となります。

本市では、地域や家庭と連携しながら、こどもたちが自己肯定感を育み、命の大切さを実感し、他者と支え合う力を身につけられるよう取り組みます。さらに、ふるさと魚津の自然や文化、歴史への理解と誇りを深める学びを通して、地域への愛着を育む教育の実現を目指します。

基本目標Ⅲ

こどもの健やかな成長を支える教育環境の充実

こどもたちの健やかな成長を支えるためには、すべてのこどもが安心して学び、成長できる教育環境の整備が不可欠です。そのためには、安全で快適な学校施設の整備や、通学路の安全確保といった物理的環境の充実を行うだけでなく、家庭の状況や学習のつまずきなどにかかわらず、すべてのこどもが必要な支援を受けながら学び続けられる、誰一人取り残さない「学びのセーフティーネット」の構築が求められます。

また、持続可能な教育の実現に向けて、教員がこどもとしっかり向き合える環境づくりを進めるとともに、業務の効率化や負担軽減を図りながら、教職員が専門性を発揮できる環境づくりを進め、教育の質の向上に向けた働き方改革に積極的に取り組んでいくことが重要です。

本市では、こうした学びを支える教育環境の整備推進の取組みを、地域や家庭と連携しながら推進し、すべてのこどもが夢を育み、個性を伸ばし、安心して成長していける教育の実現を目指します。

基本目標Ⅳ

生涯を通じた学びの推進と芸術文化やスポーツに親しむ機会の充実

生涯を通じた学びは、個人の知識や技能を深めるだけでなく、自信や生きがいにつながり、地域社会全体の活力を高める原動力にもなります。年齢や立場にかかわらず、誰もが自らのペースで学び続けることが求められています。

本市の、地域に根ざした歴史・文化・自然など、多様な学びの資源を活かし、誰もが「学びたいときに学ぶことができる」環境の整備を進めるとともに、学びに関する情報の発信を強化し、市民一人ひとりの関心や目的に応じた学習の機会を提供することで、身近な場所で主体的に学び続けられる生涯学習社会の実現を目指します。

また、芸術文化やスポーツ活動は、心と体の健康を育み、人生にうるおいと活力を与える大切な要素となります。幅広い世代が気軽に芸術文化やスポーツに触れ、日常の中で楽しむことができるよう、施設の整備や活動支援、参加機会の創出に取り組めます。

3 施策の体系

基本理念及び基本目標の実現のため、それぞれの基本目標の柱となる具体的な7つの施策を定め、次のとおりの体系とします。

基本理念 人を思いやり、ともに学び合い、新しい時代を切り拓く人づくり ふるさと魚津から世界に飛躍する人材の育成	基本目標Ⅰ	施策 1 確かな学力を育む教育の推進
	・ 社会情勢に応じて 生き抜く確かな学力 の育成	① 幼児教育の充実
		② 学力向上の取組み
		③ 特別支援教育の充実
	基本目標Ⅱ	施策 2 豊かな心を育む教育の推進
	・ 豊かな人間性と健 やかな体を育み、ふ るさを大切にする 教育の実現	① 豊かな心の育成
		② 家庭・地域との連携
		施策 3 健やかな体を育む教育の推進
		① 望ましい生活習慣の育成
		② こどもの体力向上
	基本目標Ⅲ	施策 4 学びを支える教育環境の整備推進
	・ こどもの健やかな 成長を支える教育環 境の充実	① 安全・安心な学校施設の充実及び通学路の安全対策
		② 教育効果を高める環境の充実
		③ 学びのセーフティネットの継続
		④ 学校における働き方改革の推進
	基本目標Ⅳ	施策 5 ふれあい豊かな生涯学習の推進
	・ 生涯を通じた学び の推進と芸術文化や スポーツに親しむ機 会の充実	① 地域での教育力の向上
		② 生涯を通じた学びの推進
		③ 図書館機能の充実と読書活動の推進
		④ ふるさとの歴史や自然、文化の保存・継承・活用
		⑤ 博物館の充実
		施策 6 豊かな心を育む芸術文化活動の推進
		① 芸術文化活動の推進
		施策 7 健やかな心と体をつくるスポーツ活動の推進
		① 生涯スポーツ・レクリエーションの推進
		② 競技スポーツの推進
		③ スポーツによる活力のあるまちづくりの推進